

いしかわ総合スポーツセンターの平成23年度管理状況

施設所管課	教育委員会 スポーツ健康課
指定管理者	石川県体育協会グループ 代表 谷本正憲
指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 〔不十分な場合、その理由、指摘事項を記入 新規業務に関しては、新規であることが分かるよう記入〕
使用者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設のホームページを運営し、イベント情報や館内案内の情報提供を行うとともに、県スポーツ施設予約システムを有効に活用した受付を行っている。 年2回センター全職員による接遇研修を実施している。 団体見学には職員が同行し、館内を説明している。 (見学対応 11件、281人) <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> H20夏から閉館時間を午後9時から10時に延長している。 競技特性に応じ安全に気持良く使用出来るよう、アリーナ利用面の効率的な配分に努めている。 館内に展示ブースを設けスポーツへの関心を高めている。 館内に写真、絵、観葉植物を設置するとともに、BGMにより明るい雰囲気づくりに努めている。
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 一定期間受講する各種スポーツ教室の開催 29スクール 参加者数 9,573人 1回単位で受講できるレッスンプログラムの開催 119レッスン 参加者数 37,763人 石川県体育協会が支援する「チーム石川アスリートクラブ」の体力測定からトレーニング室利用まで専門スタッフが、サポートしている。 メンタルトレーニングセミナー、栄養セミナー等を開催し指導者への啓発を行う。 <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページと携帯サイトを運営 パンフレットの作成 自主事業用 130,000部、施設案内用 10,000部 各種情報誌にイベント等の掲載依頼 職員互助会、教職員互助会における利用券の導入 <p>周辺地域、関係機関との連携・協同の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援財団が主催するリサイクルフリーマーケットや地元町会の会合の会場として活用 西部緑地公園内の各施設とイベント時の駐車場利用について連携

使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 ・ 使用許可の件数 ((2)②参照) ・ 使用料の収入実績 ((3) 参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清掃</p> <p>日常清掃：常時日勤2人、朝3人、夜2人のパートが常駐し 使用頻度の多い場所を中心に清掃 特にトイレは重点的に清掃</p> <p>定期清掃：2~3人で空いている場所から隨時実施 使用頻度の高い場所は汚れも目立つため、時間を かけて清掃</p> <p>ガラス清掃：1~2人で空いている場所から隨時実施、高所作 業者使用時は3~4人で3日程の作業を実施 手垢等目立つ所は重点的に清掃</p> <p>構内清掃：1日1回は点検見回りを実施 ペットボトル、空缶処理、落葉の清掃時は、来館 者に迷惑がかかるないよう配慮</p> <p>保守点検：点検結果は、すべて良好又は異常なかった。</p> <p>警備：館内外の巡視 1日6回警備員により実施 火災、盗難、損壊行為の予防 不審者、不審物の処置 出入り口の開錠、施錠確認 火気の点検、確認 館内各室の消灯確認 ほか</p> <p>監視業務 1日4回警備員により実施 火災、盗難、損壊行為の予防 不審者、不審物の確認 多目的トイレの発報確認 ほか</p> <p>機械警備業務 警備会社のセキュリティセンターにおいて常時 3名以上で24時間対応 事故等発生の情報受信時の状況分析、即応体制 による不審者の発見や現場の事実確認 ほか</p> <p>小規模修繕：テニスコートライン引き、プール水銀灯交換、バ スケットゴール修理、長机天板取替修理、プール 空調機温水配管漏水修理など</p>
(その他知事が必要と 認める業務)	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・ 危機管理マニュアルを策定するとともに、あらゆる場面を 想定し（防犯、防火、不審者等）対応訓練を実施している。</p> <p>個人情報の管理状況 ・ 基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、 管理している。 ・ 職員を対象に個人情報保護研修を実施 ほか</p>

(2) 施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H22年度	H23年度	前年度比	増減理由
施設利用者数(人)	434,976	515,320	118.5 %	専用、個人共の利用増

②使用許可等の状況

許可件数	不許可件数	不許可理由
7,357 件	0 件	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
メインアリーナ	27,095 千円	13,777 千円	石川県体育施設条例第 13 条及び石川県体育施設管理規則第 18 条 石川県主催行事、障害者団体利用 県体協加盟団体利用
サブアリーナ	9,018 千円	2,576 千円	
マルチパーザスルーム	2,654 千円	732 千円	
トレーニングルーム	44,536 千円		
屋内プール	7,232 千円	355 千円	
アリーナ	2,403 千円		
会議室	6,350 千円	3,490 千円	
体力測定	1,901 千円		
計	101,189 千円	20,930 千円	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	164,294	人件費	37,492
利用料収入	101,189	光熱水費	67,749
雑入	29	修繕費	4,235
		施設管理委託料	127,000
		内部管理費	9,520
		公租公課	8,754
		その他	1,916
合計	265,512	合計	256,666
収支差額	8,846		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平成 23 年 4 月～3 月実施 有効回答件数 186 件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	52.2%	40.6%	4.3%	2.9%
施設の維持管理	64.8%	31.0%	2.8%	1.4%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

内 容	対 応
<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングルーム内マシンの汗のにおいが気になることに関して ・ロッカー内の土足厳禁の徹底について 	<ul style="list-style-type: none"> ・こまめにアルコールで拭き、においの発生予防に努めた。 ・ロッカー内の貼り紙を増やし、スタッフの巡回を強化した。団体利用者には徹底するようその都度伝えている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ロッカー内のゴミ箱設置について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミは各自で持ち帰るようご理解を頂いている。

②事故、故障等

特になし

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・競技団体等と連携し、全国レベルの大会の開催等により利用者の拡大に努めている。 ・アンケートや利用者の意見を直接聞き入れ、早急に対応している。 ・アスリートのトレーニング、メンタル、栄養指導のほか一般の方に対する運動のアドバイス、誰でも参加できる豊富な種類のレッスン、各種スポーツスクール等の取り組みに努めた。 ・グループの特性を活かし、県民ニーズに応じたサービスの向上に取り組み、総合的なサービス向上に努めた。 ・スポーツ医・科学事業を展開し、体力増強にも資している。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい施設であるが利用者の声を元に、利用しやすさを重視し施設内の備品、設備のレイアウト変更を積極的に行い利便性を図った。 ・機器、備品の取扱いにはスタッフが立会いし、事故防止に取り組んでいる。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・需要電力量を掌握し最適の契約電力量に変更し、電力料金の引下げを図っている。 ・適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修等が十分になされている。 ・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。 ・個人情報については基本協定に基づき、適切な管理が行われている。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・競技力向上や県民が、よりスポーツに親しみやすい環境づくりに基づいた管理運営がなされている。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている。
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている。
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある。

○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

（7）助言・指摘事項

特になし